

ICTを利用した学習指導者研修講座（第12回）

2020(令和2)年度からは小学校で、2021(令和3)年度からは中学校で、そして、2022(令和4)年度からは高等学校でも、新学習指導要領に基づく教育が実施されています。GIGAスクール構想で、児童・生徒に1人1台のタブレット端末が配布されており、従来以上に、授業でのICT活用が期待されています。

NPO法人学習開発研究所(ILD)では、このような状況の中で、昨年度に引き続き、ICTを利用した学習指導者研修講座(オンラインでの研修講座)を行っています。今回は、大学における教育(高等教育)のあり方に焦点をあてて実施します。研修講座の詳細を以下にご案内します。

記

1 日時 2022年12月18日(日) 13:00~16:00

(オンライン開催, 12:30より入室可能)

当日の参加方法は、事前に参加申込者へ後日お知らせします。

2 内容 テーマ —大学における教育(高等教育)のあり方について—

【開会】司会 佐藤 万寿美(同志社女子大学) 13:00~13:10

【発表】教職科目「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」の内容と実施
13:10~14:10

講師:西野 和典(太成学院大学教授)、ICT活用教育検討会

概要:2022年度から教職科目として「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」が新設され、一部の大学では授業が行われています。筆者らは、教職コアカリキュラムに沿った教科書を作成し、授業方法を検討しています。ここでは、この教科書の内容やこの科目の授業実施方法について報告します。

【講演】Z世代の文化と職業陶冶~非大学型高等教育による職業人の育成~
14:20~15:20

講師:西之園 晴夫(NPO法人 学習開発研究所理事)

概要:20世紀末から21世紀初頭にかけて各国で高等教育の整備が進められるにしたがって、わが国の高等教育制度が国民に多大の経済的負担を強いるものであり、その制度が他国のモデルになるものではないことが明らかになってきています。Z世代の若い人々が世界的な視野をもちながら、わが国の戦後の産業振興の「大量生産、大量消費」モデルから「逸品少量生産、耐久蓄財」モデルに転換し、海外販路を確保する職業教育モデルを構想し、実践し、制度化することを期待します。

【討議】 大学教育のあり方について

概要:発表、講演を踏まえて、コロナ禍における大学教育など高等教育のあり方について、参加者で討議を行います。

15:30~16:00

【閉会】 16:00~

3 申し込み方法

受講を希望される方は、2022年12月14日（水）までに、研修講座参加申込みフォーム <https://forms.gle/zycMTAShFrQ54ooi8> からお申し込みください。

◎本件に関するお問い合わせ先

「ICT を利用した学習指導者研修講座」事務局（NPO 法人学習開発研究所内）

ild-kensyu@u-manabi.org

研修講座担当：佐藤 万寿美，西野 和典，担当理事：高橋 参吉

以上

<学習開発研究所主催の研修講座>

研修講座は、原則、奇数月の第4週の日曜日に、3時間（13:00～16:00）、1コマ50分で開催しています。これ以外の日程で、研修講座を実施することもあります。なお、研修講座は、「研修」のほか「講演/発表」とする場合もあります。具体的な講座のテーマや内容については、学習開発研究所（ILD）のWeb ページで、確認ください。

<http://www.u-manabi.org/nc2/htdocs/>

<2022年度の予定>

回	日程	回	日程
第1回	2022年5月22日(日)(済)	第4回	2022年12月18日(日)
第2回	2022年8月7日(日)(済)	第5回	2023年2月19日(日)
第3回	2022年9月25日(日)(済)		

2021年度のICTを利用した学習者研修講座の資料は、下記のWeb サイトから、ご覧ください。

https://www.u-manabi.net/ILD_ict-kouza/

<研修講座の担当講師>

研修講座の関係者及び研修講座の講師は、下記の12名（2022年4月1日現在）です。

高橋 参吉（理事（代表））	三輪 吉和（理事（副代表））
中西 通雄（追手門学院大学教授）	神月 紀輔（京都ノートルダム女子大学教授）
高橋 朋子（近畿大学准教授）	西野 和典（太成学院大学教授）
佐藤 万寿美（同志社女子大学非常勤講師）	稲川 孝司（帝塚山学院大学非常勤講師）
鹿野 利春（京都精華大学教授）	喜家村 奨（帝塚山学院大学教授）
下倉 雅行（太成学院大学講師）	西端 律子（畿央大学教授）

（順不同）

<参加費と募集定員>

参加費は無料ですが、教科書が必要な場合は自分で購入していただくことになります。また、教材費が必要な場合は、実費を請求させていただきます。

募集定員は、30名程度を想定しています。もし、講座の受講希望者が多い場合は、学習開発研究所（ILD）の会員（正会員、賛助会員）の受講を優先します。

<学習開発研究所への入会>

入会希望者は、NPO 法人 学習開発研究所（ILD）のWeb ページの「入会のご案内」から、申し込んでください。

*正会員（入会金3000円，会費8000円/年），賛助会員（入会金なし，会費2000円/年）